

「3D PDFドキュメント制作サービス」を開始

キヤノン MJ IT グループのキヤノン IT ソリューションズ株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:神森 晶久 以下、キヤノン ITS)は、3D ソリューション事業のさらなる拡充を目指し、お客さまの 3D モデルデータ(以下、3D データ)から 3D PDFドキュメントを制作する受託型サービスの提供を、2015年4月7日より開始します。

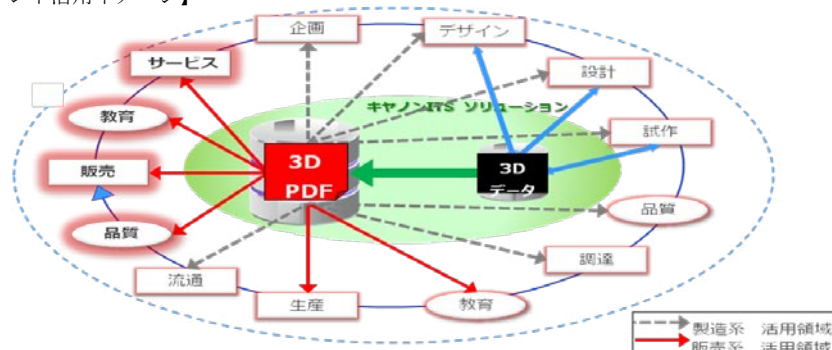
キヤノンITSは、MR (Mixed Reality) システム「MREAL」の販売や、CAD/CAM/CAE/PDMの販売、関連するコンサルティングサービスやシステム開発など、設計・製造分野において幅広く3Dソリューション事業を展開しています。その経験とノウハウをもとに、3Dデータの活用領域を拡大させるサービスとして、「3D PDFドキュメント制作サービス」の提供を開始します。

従来、製造業などでは、設計・製造部門で作られた3Dデータが部門内に留まり、CADソフトを持たないサポート部門や商品企画部門などでは、3Dデータが活用されにくいといった状況がありました。このため、サービスマニュアルや商品カタログ制作の際には、サポート部門や商品企画部門が、他のグラフィックソフトを使って新たに画像を作り直すなど、非効率な業務の発生が課題となっていました。

3D PDFは、CADソフトなどで作成した3Dデータを、Adobe Reader上でインタラクティブに操作・再生できるように埋め込んだPDFドキュメントです。ユーザーが見たい角度で3Dデータを表示したり、3Dデータにアニメーションを加えて再現するなど、3Dデータを活用した表現力豊かなコンテンツを、Adobe Readerだけで閲覧できます。さらに、3D PDFはデータ容量も非常に小さいため、さまざまなシーンで3Dデータの活用が可能となります。企業が3D PDFを採用することで、ものづくりにおける効率的な3Dデータ活用の可能性が、大きく広がります。

キヤノンITSは、3DデータのPDFへのコンバートや、アニメーション機能などを付加した見栄えよい3D PDFドキュメントの制作など、ノウハウが必要で業務負荷の高い作業をお客さまに代わって行い、これによりお客さまにおける3Dデータ利活用の促進を支援します。また、今後はさらにサービスを拡充し、付帯するクラウドサービスやBPRコンサルティングサービスを行うことで、3D PDFの制作および関連サービスで、3年後に3億円の売上を目指します。

【3D PDFドキュメント活用イメージ】



- 報道関係者のお問い合わせ先：企画本部 経営企画部 コミュニケーション推進課 03-6701-3603
- 一般の方のお問い合わせ先：エンジニアリングソリューション事業本部 事業推進部 03-6701-3449
- 「3D PDFソリューション」紹介ページはこちら <http://www.canon-its.co.jp/es/3dpdf/>

■サービス概要

お客さまの要望に沿った 3D PDF ドキュメントを制作します。事前のヒアリング作業、3D PDF ドキュメント制作以降の、データ管理に関するコンサルティングやシステム開発など、付帯する作業も提案します。

■サービス体制

製造業にとって 3D データは重要な機密情報です。国内外の多くの大手製造業から 3D モデリング作業を受託してきたキヤノン ITS では、過去の経験とノウハウによって、お客さまの情報を安全に管理しながら、事前ヒアリング、データ検証、3D PDF ドキュメント制作作業、編集加工作業など、3D PDF 作成に関する一連の作業を、責任を持ってスピーディに実施します。

■販売開始日

2015 年 4 月 7 日（火）より

■主要サービス・製品の価格

サービス/製品名	モデル価格
3D PDF ドキュメント制作サービス	※8 万円～/A4 1 シート
その他付帯サービス	別途ご相談

※モデル価格は目安の価格です。3D データの容量、種類、付加させるアニメーションなどの有無等によって価格は変動します。

※ Adobe、Acrobat、および Reader は、Adobe Systems Incorporated の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

※ その他の記載されている会社名および商品名等は、一般に各社の商標または登録商標です。